

花宴各・麦・阿)

02 69 01 きさびきのはつかあまりきさびきの廿日お

まりに各二月の廿日麦阿

02 69 01 后ナシ各

02 69 02 弘徽殿の女御中宮の弘徽殿の女御は中宮各

麦阿弘徽殿の女御は中宮各

02 69 03 おほせとおもほせと麦阿

02 69 03 えすくし給はてえすくしたまはて各えす

くし給はず麦阿

02 69 03 まいり給まいり給へり各麦阿まいり給へ

り各

02 69 04 こゑも声麦阿

02 69 04 みこたちかむたちめ上達部御子たち麦

阿

02 69 04 たむるむたんいん各

02 69 05 給はりて給て麦阿

02 69 05 給はれりたまはれやをノ上カラたヲ書クカ

各

02 69 06 人々には各麦阿

02 69 06 めうつしめめうつしいかふとにノ上カラ

ヲ書クカ各めうつしもいかと麦阿

02 69 06 おほゆへかめれとおほゆへかめれは心つか

いして各おもほゆへかめれはいたく心つか

ひして麦阿

02 69 07 いとめやすくい やすく麦

02 69 07 もてしつめてもてしつめたるようい麦

阿

02 69 07 こはつかひなとこ つかひなと麦

02 69 07 などとも各

02 69 07 ものしく物ノしく麦阿物ノう

麦

02 69 07 すくれたりなへての人にはすくれたるり

各なへての人にはすくれたり麦阿人には人

に麦

02 69 07 人ノ人は人は麦阿

02 69 08 地下の人は地下の文人などは各地下の

文人は麦阿

02 69 08 ましてまいて麦阿

02 69 08 みかと春宮の御さえかしこくすくれておはし

ます御門も春宮もさへかしこく麦阿

02 69 09 御さえ御さい各

02 69 10 はつかしくナシ麦阿

02 69 10 はるノとはノと阿

02 69 10 にはにおまへのにはに各麦阿 おまへのに

はに各

02 69 10 ほと心ちとも麦阿

02 69 11 やすき事やすき程の事各麦阿

02 69 11 くるしけなりいとくるしけ也麦阿

02 69 11 なりあやしくなりあやしく各

02 69 11 やつれていになれたるもあはれにやつれた

れともてれいのなれたるさまともあ

はれに各やつれたれとれいのなれたるさま

ともあはれに麦阿)さまともさまとも阿

02 69 12 さまノさまノに各

02 69 12 御らんする御覽せらるる麦阿

02 69 12 おかしかりけるよおかしかりける麦

02 69 13 などはなんとは各は麦阿

02 69 13 ととのへさせかきりなくとのへさせ麦阿

「かきりなくかきりなる阿」とのへよと

のへ麦

02 69 13 ほとほとに麦阿

02 69 14 まひかく麦阿

02 69 14 源氏の源氏のきみの各麦阿源氏のきみの

各

02 69 14 おりナシ阿

02 69 14 おほしおもほし麦阿

02 70 01 せめのたまはするにせめ給はする各せめ給

はするに阿

02 70 02 ひとをれ一かへり麦阿

02 70 02 給へるにたまえる各

02 70 02 なるへきなる各にへく阿

02 70 03 涙をとし給ふ涙くみ給麦阿

02 70 03 頭中将つきに頭中将麦阿

02 70 04 すくしてうちすくして各

02 70 04 心つかひやしけむ心つかひやしたりけん麦

阿

02 70 05 おもしろければをもしろけれくまひたまへ

は各おもしろくまひ給へれば麦阿

02 70 05 給はりていと給て麦阿

02 70 05 事に入れいに人各麦阿)こと入れいに人各

02 70 05 かむたちめみなみたれてさらぬ上達部もみ

なみたれて麦阿さらぬ哉らぬ哉力)麦)み

たれてみたて麦

02 70 06 夜よ各

02 70 06 ことにこと(物のイ)阿

花寛(各・麦・阿)

02 70 06 けちめも けちめ各
 02 70 06 ふみなと ふみなと 詩とも 歌しとも 麦阿と
 も 一も 麦し
 02 70 07 源氏の君の 源氏君の 麦阿
 02 70 07 御をは 御詩をは 各
 02 70 07 すしのゝしるすんしのゝしる 各
 02 70 08 心にもいみしうおもへり 思へる けしきなど
 いと いみし 麦阿
 02 70 08 かつやうのかやうの 各 麦阿
 02 70 08 まつ たゝ 麦阿
 02 70 08 したまへは し給へは 麦阿
 02 70 09 みかともいかてか いかてか は 御かとの 麦阿
 〔御かと 御こと 阿〕
 02 70 09 つけて つけても 各
 02 70 09 おほされん 思聞え 給はん 麦阿
 02 70 09 中宮 中宮は 麦阿
 02 70 09 御めの 御め 麦阿
 02 70 09 つけて つけても 麦阿
 02 70 10 あやしう あやしく 麦阿
 02 70 10 かう かく 麦阿
 02 70 10 心うしとそみつから おほしかへ されける い
 かなれはと心うつくさへさひおもほしける 麦
 阿
 02 70 12 なりけんこと なりける 事 麦阿
 02 70 13 いかて いかてか 各 麦阿
 02 70 13 もりにけむ もりいて けん 各
 02 70 13 いたう いたく 麦阿
 02 70 14 あかれ あかれ 各
 02 70 14 后春宮 春宮 麦 春宮 中宮 阿

02 70 14 かへらせ 給ひぬれば かへらせ 給なとしぬれ
 は 麦阿
 02 70 14 のとやかに のとかに 阿
 02 70 14 月 月 は 各
 02 70 14 あかう あかく 麦阿
 02 70 01 おかしきを のとかに を かしきを ノ上カラ
 後出を 書クカ 各 おもしろきを 麦阿
 02 70 01 ぬい心ち ぬい心 各
 02 70 01 みすくしかた くみすてか たう 各
 02 70 01 うへの人ノも うゑの人ノ 各 殿上の人ノ
 も 麦阿
 02 70 02 ある ナシ 麦阿
 02 70 03 わりなふ わりなく 麦阿
 02 70 03 うかゝひありけと うかゝひある けと 各 うか
 ゝひありき 給へと 麦阿
 02 70 04 弘徽殿 こつき 殿 各
 02 70 04 三のくち 三のとくち 麦阿
 02 70 06 けはひ けしき 麦阿
 02 70 06 かやうにて かやうにて 各 麦阿
 02 70 06 世中の よの人 は 麦阿
 02 70 06 あやまちは あやまちも 麦阿
 02 70 07 のそぎ 給のそぎ 給へは 麦阿
 02 70 07 ねたるへし ねたるなるへし 麦阿
 02 70 07 いと 各
 02 70 07 わかう おかしけなる わかくを かしけなる
 各 を かしく わかき 麦阿
 02 70 08 きこえぬ 聞えぬにて 麦阿
 02 70 08 なるもの しく 物 各 麦阿
 02 70 09 うちすして うちすして 各

02 70 09 こなたさまには こなたさまに 麦阿
 02 70 09 袖をとらへたまふ 女おそろしと思へる けしき
 にて あなむくつけ 袖をとらへつ 女 思かけす
 つと ましと思て あなおそろし 麦阿
 02 70 09 とらへたまふ とらへつ 各
 02 70 09 女 ナシ 各
 02 70 10 の給へと のたまへは 各 麦阿
 02 70 10 なにかうと ましきとて 何かうと ましとて
 阿
 02 70 12 ふかき夜の ふるき夜 ぬる力 麦
 02 70 12 おもふとて 思ふといふ まゝに 麦阿
 02 70 13 あさましきに あさましと 麦阿
 02 70 13 さまいとなつ かしう おかしけなり けはひい
 とらう だけになつ かし 麦阿
 02 70 14 人と 人のと 各
 02 70 14 まろは まろ 各
 02 70 14 ゆるされたれば ゆるされたる 身なれば 麦
 阿
 02 70 01 めしよせたりとも めしよせたりと 各
 02 70 01 なむてう なるてう 麦阿
 02 70 01 こゑに 声にそ 麦 こゑには 阿
 02 70 02 きゝさためていさゝか なくさめけり きくに
 すこし なくさめける 麦阿
 02 70 02 おもへるもの から 思物 から 麦阿
 02 70 02 なさけなく なさけなく 各
 02 70 03 こわくしつは こはくくは 各 麦阿
 02 70 04 わかう わかく 麦阿
 02 70 04 しらぬ えしらぬ 麦阿
 02 70 05 あけけは 明行けは ひなれは いと 麦阿

02 72 05 ましてまいて麦阿
 02 72 05 おもひみたれたる 思みたれたる 麦
 02 72 06 なり いみしければ麦阿
 02 72 06 いかて こといかてか こと八と力 各 いかて
 各 後出か補入力 麦阿
 02 72 06 かうて さり共かくて麦阿
 02 72 06 さりと おほされしと よもおもほさしと
 麦阿
 02 72 07 おほされし おほさし 各
 02 72 09 えむに なまめきたり いと なまめかし つ又き
 かまほしき さましたり 麦阿
 02 72 09 たかへたる たかへる 各
 02 72 11 事ならず はなにか 事なく はなにか は麦
 阿
 02 72 11 すかい 給ふかとも すかい 給かと 麦阿
 02 72 11 いひあへす えいひあえす 各 えいひもあへす
 麦阿
 02 72 12 けしきとも けはひと とも 麦阿
 02 72 12 いと ナシ 麦阿
 02 72 13 はりなくて わりなくて 各 麦阿
 02 72 13 あぶきはかりをしるしにとりかへて ナシ
 各
 02 72 13 しるしに しるしにとや 麦阿
 02 72 13 きりつほには きりつほにも 麦阿
 02 72 14 かゝるを ナシ 麦阿
 02 73 01 そらねを そちゝぬを 各
 02 73 01 しあへる いり給ひて しける入て 麦阿
 02 73 01 ねいられす ねられす 各 ねもいられ給はず 麦
 阿

02 73 02 さま けはひ 麦阿
 02 73 02 御おとつと たちこそは あらめ 御おとつと
 共にこそは 有つらめ 麦阿
 02 73 02 御おとつと たち 御おとつと たち 各
 02 73 02 こそは こそ 各
 02 73 03 四の君 四の宮 阿
 02 73 04 よしと よし 各 よしとは 麦阿
 02 73 04 きゝしか ぎけ 麦阿
 02 73 04 なかノ それなら ましかは それなら ましか
 は中ノ 麦阿
 02 73 04 おかしから ましを かしく おほえな まし 麦
 阿
 02 73 04 六は 六の君は 麦阿
 02 73 05 心さし 給へるを とりわき 心さして かしつき
 給なるを 麦阿
 02 73 05 いとおしうも いとをしくも 各 麦阿
 02 73 05 あるへいかな あるへきかな 各 有へきかなと
 麦阿
 02 73 05 わつらはしう わつらはしく 各
 02 73 06 程も ほと 各 麦阿
 02 73 06 まきはしさて たえなむとは おもはぬ けしき
 なりつるを まきはしつと と思ひたれ 給さ
 すかにたえて やみなん 事は つらかりぬ へく 思
 へりつる けしき ながら 麦阿 思みたれ 思 た
 れ 麦 阿 思 へり つる 思 へり 麦 阿
 02 73 06 まきはし まきはして 各
 02 73 07 さまを さま 各 たよりを は 麦阿
 02 73 07 おもふも おもほしあつかはるゝも 麦阿
 02 73 08 かうやう かやう 各 麦阿

02 73 08 ありさまの ありさま 各 御有さまの 麦
 阿
 02 73 08 こよなう こよなく 麦阿
 02 73 09 ありかたふ 有かたく 麦阿
 02 73 09 おもひくらへられ 給ふ おもひくらへらる
 各
 02 73 10 くらしく くらされ 各
 02 73 10 たまひつ 給つゝ 麦阿
 02 73 10 事よりも ことよりも まさりて 麦阿
 02 73 11 給にけり 給けり 麦阿
 02 73 11 ありあけ ありあけは 各 有明の 麦阿
 02 73 11 しぬらん しつらん 各
 02 73 12 給ければ 給 麦阿
 02 73 13 おまへ 御前 各 麦阿
 02 73 13 まかて 給ひける ほとに おり 給へるに 麦
 阿
 02 73 13 たゝいまたゝい まん 各 麦阿
 02 73 13 北の ちんより かねて より かくれた ちて 北の
 ちんにか くるへつゝ たてゝ 麦阿
 02 73 13 かねて より ナシ 各
 02 73 14 侍つる は へる 麦阿
 02 73 14 まかり いる 出侍や 麦阿
 02 73 14 さと人 侍へる さと人とも ならん と 見侍つる
 麦阿 ならん と ならん 阿 阿
 02 73 14 侍へる 侍つる 各
 02 73 14 中になかに 各
 02 73 14 四位の 少将 四位 少将 各 麦阿
 02 74 01 右中弁 左中弁 麦阿
 02 74 01 なんと なる 麦阿

02 74 01をくりし侍へるやをくりしかしつき侍へる
 (こそ麦阿)侍へる侍する阿
 02 74 01侍へるや侍や各
 02 74 01弘徽殿(こつき殿)各
 02 74 01御あかれならんとみ給へつる御あかれに侍
 めりつれ麦阿
 02 74 01御あかれ御なかれ各
 02 74 01み給へつる見は入りつる各
 02 74 02けはひともけはいさも各
 02 74 03うちつふれ給ふうちつふれて各麦阿
 02 74 03いかにしていかにしてかは麦阿
 02 74 03しらむしるへからん麦阿
 02 74 03おとゝおとゝの各
 02 74 03などナシ麦阿
 02 74 03きゝてきゝつけ給ては麦阿
 02 74 03ことゝしうことゝしう各麦阿
 02 74 04もてなさんももてなされんも各麦阿
 02 74 04またナシ麦阿
 02 74 04ありさま有さまなと麦阿
 02 74 05しらてあらんはたかくなから過なんははた
 麦阿
 02 74 05いとナシ麦阿
 02 74 06おほしおもほし麦阿
 02 74 06つれゝならんつれゝにおほえ給らん麦
 阿
 02 74 06ひろになれはくしてやあむむてつたへ日
 比に成ぬれはれいのくんしやし給らん心く
 るしく麦阿(くんしやしくしや阿)
 02 74 07くしてやくんしてや各

02 74 07おほしやるおもほしやる麦阿
 02 74 07さくらかさねさくらのみえかさね各麦
 阿
 02 74 08心はへ心はえなと麦阿
 02 74 08めなれたる事なれとめなれたれと各
 02 74 09もてならしもちならし各
 02 74 09くさのはらをはと草の原をと阿
 02 74 09さまのさまのみ麦阿
 02 74 09み心御心麦阿
 02 74 10かゝり給へはかゝりておもほへ給へは麦
 阿
 02 74 11かきつけ給ひてかきつけて各麦阿
 02 74 12おほいとにもまかて給はて大み殿にも麦
 阿
 02 74 12ひさしうひさしく各
 02 74 12なりにけるとなりにけるを各成にけりと
 麦阿
 02 74 12おほせとおもほせと麦阿
 02 74 12わか君も心くるしければこしらへむとまつ若
 君の心くるしきをこしらへをかん麦阿
 02 74 13おほしておもほして麦阿
 02 74 13二条院へ二条院に麦阿
 02 74 13いとつづくけにいつつくつのみ麦阿
 02 74 14心はえ心は各御心はえ麦阿
 02 74 14なうなく麦阿
 02 75 01おほすにおもほすに麦阿
 02 75 02事や所や麦阿
 02 75 02御ものかたり御物語とも聞え給麦阿
 02 75 03御こと御琴麦阿

02 75 03をしへくらしてひんとひをしへくらし奉て
 よるになれは麦阿
 02 75 03れいのとくちおしうおほせとれいのやうに
 くちをしとおもほしたれと麦阿
 02 75 03くちおしうくちをし各
 02 75 04ようよく麦阿
 02 75 04ならはされてならはかされて各
 02 75 04わりなくはわりなつは各
 02 75 04まつはさすまとはさす各
 02 75 05たいめんたいめ麦阿
 02 75 05つれゝとつれゝとつちなかめて麦
 阿
 02 75 05おほしめくらされておほしめくらされて各お
 ちほしめくらされて麦阿
 02 75 05さつこの御ことさつこの琴を麦阿
 02 75 05まさくりてまさくりつゝ麦阿
 02 75 06ぬる夜ぬるよ各麦阿
 02 75 06うたひ給うたひたまふを各うたひすさみつ
 とおはするに麦阿)すさみすさひ阿
 02 75 06わたり給ひてわたりて各わたり給へり麦
 阿
 02 75 06一日の一日のこと各一日の事ともの麦阿
 02 75 06けふけつ麦阿
 02 75 07事(こと)も各事なと麦阿
 02 75 07四代をなんみ侍ぬれと四代にあひ侍ぬれと
 麦阿
 02 75 08ものゝねともナシ麦阿
 02 75 09なむナシ麦阿

02 75 09 侍らさりつる見侍らさりつる麦阿
 02 75 09 上手ともしやうすとも各
 02 75 09 おほかるおほかりける麦阿
 02 75 09 ころをひ比ほひなるを麦阿
 02 75 10 しろしめしきこしめしいれて麦阿
 02 75 10 給へるけなり給けるとなん見給へし麦
 阿
 02 75 10 なんふなん麦
 02 75 11 ことごとくにわさと麦阿
 02 75 11 おこなふ事も侍らすいとむ事も侍らさり
 き麦阿
 02 75 11 おほやけ事にそしつなるおほやけことごと
 となる各
 02 75 12 こゝかしこにこゝかしこ麦阿
 02 75 12 たつねたつねて各尋出て麦阿
 02 75 12 よろつのことよりはひとひの事よろつもの事
 よりは麦阿
 02 75 12 柳花苑 柳花えなん各麦阿
 02 75 13 なりぬへくみたまへしに成ぬへき事と見侍
 しを麦阿
 02 75 13 みたまへしにみはへりしに各
 02 75 13 ましてまいて麦阿
 02 75 13 さかゆくさかふるふ八ゆ力各
 02 75 14 給へましかは給へらましかは各麦阿
 02 75 14 世のめんほくにやいみしき世のめいほくに
 麦阿
 02 75 14 侍らましと侍らましなと麦阿
 02 75 14 きこえ給ふ聞え給ほとに麦阿
 02 75 14 弁中将とつ中将各 中将弁麦阿

02 76 01 まいりあひてかうらむにせなかをしつゝま
 入あひ給へはさまの御物語とも聞え給
 つゝ麦阿
 02 76 02 夢をおほしいてゝいとものなけかしうなかも
 給ふ夢の後に物なけかしくてなかめをの
 みし給麦阿
 02 76 02 おほしいてゝおほしいてゝ各
 02 76 03 春宮には春宮に麦阿
 02 76 03 卯月 四月麦阿
 02 76 03 はかりとはかりにと麦阿
 02 76 03 おほしたためたれはおもほしたためたるを
 きゝ給にも麦阿
 02 76 04 わりなうわりなく各麦阿
 02 76 04 おほしみたれたるをおもひみたれ給へり麦
 阿
 02 76 04 おとこも男君も忘るゝ時はなし麦阿
 02 76 04 あとはかなくは跡はかなきには麦阿
 02 76 04 あらねとあらぬと各
 02 76 05 かかつらはむもかゝつらはん阿
 02 76 05 人わるくおもひわつらひ給ふに人わるき心
 ちし給へはくるしうおもほしやすらうなりけ
 り麦阿
 02 76 05 人わるく人わるく各
 02 76 06 やよひの廿余日 三月廿日よひに麦阿
 02 76 06 右大殿の右の大ぬ殿に麦阿
 02 76 06 みこたち殿上人麦阿
 02 76 07 つとへつとはせ各つとひ麦阿
 02 76 07 ふちの宴 ふちのはなのえん各麦阿
 02 76 07 し給ふし給けり麦阿

02 76 07 すきにたるをすきにたれと麦阿
 02 76 08 をしへられたりけむをしへられけん阿
 02 76 08 さくさける麦阿
 02 76 08 ふた木そ二木はかりそ麦阿
 02 76 08 あたらしうあたらしく麦阿
 02 76 09 つくり給へるつくりたる麦阿
 02 76 09 御もきの日みかきしつらはれたり御もきの
 ためにみかきたてられたるまゝにいとめてた
 く何事も麦阿
 02 76 10 殿のやつにてなに事も所さまにていと麦阿
 「さまナシ阿」
 02 76 10 源氏の君にも一日源氏の君は麦阿
 02 76 10 源氏の君にもけんしのきみには各
 02 76 11 御たいめん御たいめ麦阿
 02 76 12 おほしておもほして麦阿
 02 76 12 四位の少将を四位少将を各藏人少将を麦
 阿
 02 76 12 たてまつり奉麦阿
 02 76 13 おはするほとにてうへにさふらひ給ほとな
 れはやかてかくなんと麦阿
 02 76 14 したりかほなりやとしたりかほにもありや
 なと麦阿
 02 77 01 はやうはや麦阿
 02 77 01 女みこ女御子麦阿
 02 77 01 なともなと麦阿
 02 77 01 なれはなめれは麦阿
 02 77 01 なへてのさまには思ましきをなとなへてに
 やは思ましきをと麦阿にやはには阿
 02 77 02 の給はずのたまふ各

02 77-02 ひきつくるひ給て心こにひきつくるひて
麦阿

02 77-02 いたつくるゝほとにゝくるゝほとにいたく麦
阿

02 77-02 またれてそまたれて麦阿

02 77-03 わたり給わたり給へり麦阿

02 77-03 からのきのから木の阿

02 77-03 したかさねしたかさねの各

02 77-04 うへのきぬうぬのぬき力各

02 77-05 御さまけにいとことなりさまけにそめてた
き麦阿

02 77-06 ことさましになむ事さましにそみゆる麦
阿

02 77-06 あそひ御遊麦阿

02 77-06 おもしろし給ておもしろし麦阿

02 77-06 夜よ各

02 77-07 源氏のきみ源氏のきみ各源氏君麦阿

02 77-07 いたくいたう各

02 77-07 もてなし給てもてなし麦もてなして
阿

02 77-07 しむ殿にしん殿には麦阿

02 77-08 女一宮女一の宮各

02 77-08 女三宮の女三の宮各麦女三宮麦

02 77-09 いてゐたり出ゐたる成けい出八お力麦い
て出ゐたる成けり阿

02 77-10 そてくちなと袖くちとものこほれ出たるさ
まなと麦阿

02 77-10 おほえておほして各思出られて麦阿

02 77-10 もていてたるをもていてたり各もて出るを
麦

02 77-11 ふちつほわたり藤つほわたりを麦阿

02 77-11 おほしいてらるおもほし出らる麦阿

02 77-11 なやましきになやましけき各

02 77-11 いとナシ麦阿

02 77-11 いたういたく麦阿

02 77-12 わひにて侍りわひゐて侍り麦阿

02 77-12 かしこけれとかしこけれを各

02 77-12 おまへ御まへ各御前麦阿

02 77-12 こそはこそ各

02 77-13 みすをみす各

02 77-14 かこちかたち各

02 77-14 けしきをみ給ふに人ありけしきともを見給
へはいと麦阿

02 78-01 わかうとわかき人ノ上カラきヲ書ク力
各若人麦阿

02 78-01 はあらずあてにおかしきけはひしるしナシ
阿

02 78-01 あらず有まし麦阿

02 78-01 けはひけはひと麦阿

02 78-01 しいるし各

02 78-01 いとけふたうけゆりてけふたきまでくゆり
いて麦阿

02 78-01 けふたうけふたく各

02 78-02 いとはなやかにけさやかに麦阿

02 78-02 ふるまひなしてうちふるまひなして各

02 78-02 心にくまきけしきはたちをくれお
くまり心にくまきけしきはたちをくれ麦

02 78-03 いまめかしき事をこのみたる今めかしき事
阿

をのみこのみ給麦阿

02 78-04 御方ノ御方ノの麦阿

02 78-04 しめたまへるなるへししめたるへし各しめ
給へりけるなるへし麦阿

02 78-04 さしもあるましきさしもあつても有ぬへき
麦阿あつてもあはれても阿

02 78-05 おかしうをかしく麦阿

02 78-05 おもほされておほされて各

02 78-05 いつれならむといふれならんと麦

02 78-05 うちつふれてうちつふれ給ひ麦うちつふれ
給阿

02 78-06 からきめをからきめをを麦

02 78-06 よりゐたまへりよりふし給入れは麦阿

02 78-07 さまかへけるさまかへたる麦阿

02 78-07 いらふるはいらふるに各いふは麦阿

02 78-07 心しらぬにやあらん心もえぬ人なるへし麦
阿

02 78-08 せてをせて麦阿

02 78-08 けはひするけはひなる麦阿

02 78-08 よりかよりてよりて阿

02 78-09 とらへてとらへ給て麦阿

02 78-10 まとふ哉まよふかな麦阿

02 78-10 なにゆへか何ゆへにかと麦阿

02 78-11 のたまふをの給に麦阿

02 78-11 えしのはぬえしのはぬ麦阿

02 78-12 まよはましはやまとはましやは各まよはし
やは麦